

研究概要報告書

資料 - 10

(/)

研究題名	日常生活における音、音楽およびサウンドスケープに関する総合研究	報告書作成者	小川博司
研究従事者	小川博司、日常生活と音楽研究会（日音研）・関西例会		
研究目的	<p>日常生活における様々な音は、あまりに多様であるために、現在に至るまでそれぞれの関連分野において個別の研究が積み重ねられているにもかかわらず、人間に関わる総合的な研究としては十分な展開を見ているとは言い難いのが現状である。しかし、現代社会においては音、音楽が持つ重要性はきわめて高く、現代社会を「音楽化社会」として捉えることさえ可能であろう。我々を取り巻く音と社会を、文化、音響、テクノロジーといった多角的な分析とその総合とによって調査研究し、将来の音空間のありかたや、サウンドスケープ・デザインにまで迫ろうとするのが、この研究の目的である。</p>		
研究内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. 研究は関西の若手研究者を中心とした学際的なグループ「日常生活と音楽研究会（日音研）・関西例会」を軸として行われた。研究会は1986年5月から活動を継続しており、会員は1991年3月現在で38名、専門分野は多岐にわたる。本年度（1990年4月～1991年3月）は合計6回の例会がもたれ（第39回～第44回、説明書参照）、会員それぞれの研究と問題意識をもとに様々な側面から考察が加えられ、活発な討議・検討がなされた。また、報告と記録をかねたNEWSLETTERが合計5回発行された（第25号～第29号）。 2. 本年度全体の研究例会の構成は大きく3つの部分に分かれる。 <ol style="list-style-type: none"> 1) 音、音楽研究の視野を拡大し、世界史的な視点やグローバルな考え方の導入をめざす。また、いわゆる「芸術音楽」の枠を超えた研究の可能性をさぐる。 2) 現代社会における音、音楽と日常生活との関係を考察する。そのケーススタディの対象として、「カラオケ現象」を取り上げる。 3) サウンドスケープに関する諸問題を共同討議により再検討する。 <p>さらに、残された問題点と今後の展望についても検討がなされた。</p> 3. 研究はおおよそ次のような3つの側面からなされた。 <ol style="list-style-type: none"> 1) 音響としての音：音響学、音楽工学あるいは音楽心理学によるアプローチ。 2) 文化としての音：社会学、音楽学、民族音楽学などからの分析と展望。 3) 創造としての音：作曲、音響デザインの現場からの視点と提言。 4. 関連研究団体との積極的な協力と交流によって、現在までにカラオケに関する討議を小冊子として発行することができた（『現代“カラオケ”考 - 学際的接近の試み』）。それ以外の成果については、情報を整理し、現在までの活動を含めて、研究会のレジュメ集（仮題『日常生活と音』）として編集・出版することを計画中である。 		

様式-9

日常生活と音楽研究会・関西例会

例会記録一覧（1990年5月～1991年3月）

- 第39回 1990年5月26日 梅田東生涯学習ルーム
読書会：渡辺裕『聴衆の誕生－ポストモダン時代の音楽文化』（春秋社）
ブルーノ・ネットル『世界音楽の時代』（勁草書房）
- 第40回 1990年6月16日 梅田東生涯学習ルーム
瀬山徹：論文紹介 1) Hamm, Charles (1988): Afro-American Music, South Africa and Apartheid. New York: ISAM monographs, no.28.
2) Meintjes, Louise (1990) 'Paul Simon's Graceland, South Africa and the Mediation of Musical Meaning.' Ethnomusicology 34(1): 37-7.
村田公一：ユーミン・ブランドの戦術 その7－ペンタトニックの旋律とその歌詞の扱いについて－
- 第41回 1990年7月28日 大阪ガーデンパレス
ラウンドテーブル ロック時代の二つの文化－南アフリカと日本－
- 第42回 1990年9月15日 大阪市立労働会館
シンポジウム 現代“カラオケ”考－Part2 利用者を中心に－
- 第43回 1990年12月8日 大阪市立北市民教養ルーム
トーク・セッション サウンドスケープ研究の未来像
- 第44回 1991年3月2日 大阪市立労働会館
木村篤子：企業と音楽の間にいま起こっていること－企業メセナを中心に
小川博司：ノリビト論 序説

(注： フローチャート図，ブロック図，構成図，写真，データ表，グラフ等 研究内容の補足説明に御使用下さい)

様式－10